



相談窓口のご案内

●暮らしの心配ごと相談
毎週月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝祭日を除く)
※自宅や施設等への訪問も行っています。

●アルコール学習会(断酒会)
9月13日(水) 13:00～15:00
社会福祉協議会内 1階・団体活動ルーム

●鹿角アディクション(依存症)問題を考える会
9月20日(水) 19:00～20:30
福祉保健センター内 2階・会議室

◆メールでの相談も受付けております。fukushinosoudan@ink.or.jp

随時更新中です!
フォローお願いします。



まごころのご寄付

令和5年7月15日～8月15日受付分

このご寄付欄には、広報掲載の承諾を得た方をお載せしております。

〔香典返し〕	〔花輪地区〕	〔八幡平地区〕	〔十和田地区〕
新斗米 米田将好さんから亡父正一さん 3万円	荒屋敷 青山千恵子さんから亡夫哲也さん7万円	石鳥谷 門下隆志さんから亡父一松さん 2万円	神田 田子秀博さんから亡父徳之助さん2万円
狐平 金澤洋さんから亡父修さん 2万円	下堰向 木村邦樹さんから亡妻信子さん 5万円	大里 安保学さんから亡母味佐子さん 3万円	四ノ岱 工藤健さんから亡父靖則さん 2万円
新田 高田由広さんから亡父榮吉さん 2万円	新田 高田由広さんから亡父榮吉さん 2万円		

○鹿角市老人クラブ連合会(会長 長佐藤芳美) から1円ポスト募金の寄付として5万円

○八幡平中学校第13期生八幡平モンキーバード会(代表 阿部成憲) から篤志寄付として2万円

※合計36万3千267円ご寄付をいただきました。皆様から頂きましたご寄付は、当会で実施している移送サービス事業などの各種福祉事業に役立てております。皆様からのご協力に感謝いたします。



おいでよ☆ふくしの杜開催

～知って・学んで・体験しよう～

去る8月5日、鹿角市文化の杜交流館コモッセを会場に、「地域のみんなが健康で生き生きと安心して暮らせる『ふくしのまちづくり』」をテーマに、「第2回おいでよ☆ふくしの杜」が開催されました。当日は厳しい暑さに見舞われましたが多くの市民が来場。訪れた来場者は、「学び」「体験」「リサイクル」など6つの杜(24団体)の様々な催しものを体験しました。その中で、「体験の杜」の「手話・点字体験」では、日常で使える簡単な手話を体験したほか、家族・友人に向けて点字でメッセージカード作成をするなど、手話や点字について理解を深めていました。

また、ステージイベントでは比内支援学校かづの校による「リンゴレンジャーショー」や八幡平なかよしセンターの園児が遊戯を披露しましたが、暑さも吹き飛ばすパワフルなダンスでイベントを盛り上げていました。 ※次のページに写真を掲載しています。

わいわいランチ敬老月間の申し込みについて

- 期 間：9月1日～10月31日
- 対 象 者：65歳以上の方
自治会単位でお申込みください。(任意団体は不可)
- 助成内容：敬老祝い会等で提供されるお弁当について、1食1,000円を助成いたします。ただし、指定の仕出し屋さんのみとなります。

◎利用できる仕出し屋さん◎

仕出し屋さん	配達可能地域など
あんべ食堂	花輪、尾去沢、八幡平
仕出しのボンポコ	市内全域(1日2自治会限定)
板橋仕出し店	花輪、毛馬内、大湯、尾去沢
おふくろ弁当	花輪、毛馬内、大湯、尾去沢
かまどやにこここ店	※配達不可、店頭受取のみ
美ふじ	※配達不可、店頭受取のみ(1日30食限定)

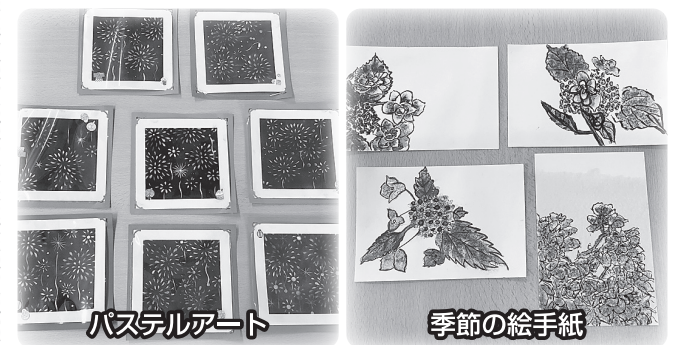
★利用の流れ★

- ①社協に申込
開催日や会場、仕出し屋さん、お弁当の個数を連絡する
 - ②敬老祝い会『わいわいランチ』実施
 - ③報告・会計
実施後に報告書の提出をお願いします。なお、1,000円以上のご予算でお弁当をご注文された自治会に関しては差額分のお支払いを当会までお願いします。
- ※開催日の1～2週間前までに申し込みください。
※わいわいランチ開催後、報告書の提出をお願いします。
※報告書は、当会窓口のほか、ホームページからもダウンロードできます。
※期間中、通常のわいわいランチも利用可能です。
※赤飯への変更も可能です。(追加料金が必要となります。)

多世代交流スペース 行事予定

日 時	内 容
9月 2日(土) 9:00～12:00	ひきこもり個別相談会※予約制
9月 8日(金) 14:00～16:00	季節の折り紙※注
9月13日(水) 10:00～12:00	パステルアート※注
9月21日(木) 9:30～12:30	ぶら～っとカフェ
9月22日(金) 14:00～16:00	スマホ基本講座
9月25日(月) 10:00～12:00	季節の絵手紙※注

※注 材料の準備がございますのでご予約をお願いします。



【問合せ・申込先】

個別相談会やレクリエーション活動などの行事
社会福祉協議会 TEL 23-2165
『ぶら～っとカフェ』
花輪・尾去沢地域包括支援センター
TEL 22-0502



ボランティア初心者講習会



炊き出し体験

また、市内の中学校で毎年開催している「ボランティア初心者講習会」では、花輪中学校で災害発生時の「炊き出し体験」と「避難所設営体験」が行われました。

今年7月に発生した、秋田県大雨災害発生時の映像を使用し、災害時の避難行動について理解を深め、「避難所設営体験」では、段ボールを使用して設営体験を行ったほか、実際に発電機を作動させたり、ハザードマップの確認を行いました。

参加した生徒たちは、今回の講習を通して災害時の対応や心構えを学んでいました。



発電機を作動



避難所設営体験

初心者講習会に参加した生徒さんへインタビュー



花輪中学校1年
伊藤 健人さん

経験したことがなかったので今回の参加を決めました。自然災害による被害について学べたほか、初めて発電機を使ったりなど勉強になることがたくさんありました。



花輪中学校2年
田口 龍星さん

災害が発生した時、逃げ場の確保や避難所設営ができるよう、今回学んだことを常に心がけたいです。そして将来困らないようにしたいと思いました。

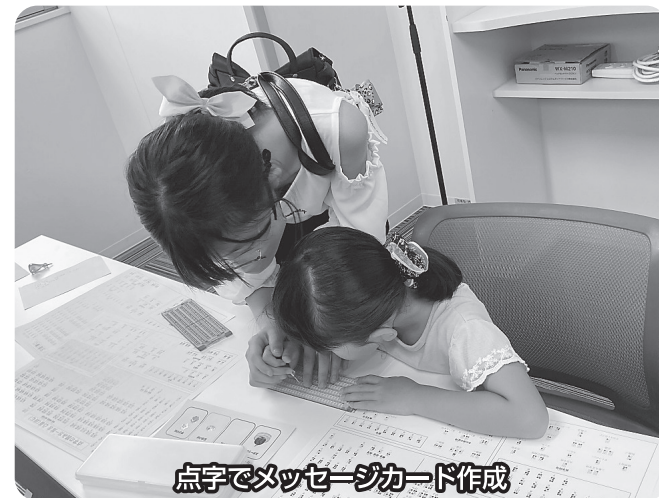


花輪中学校3年
大庭 健太さん

食事も発電も平常時より難しいと感じました。日本は自然災害が多いので、いざという時に困らないよう、今回の経験を活かしていきたいです。



おいでよ☆ふくしの杜 カメラスケッチ



点字でメッセージカード作成



白バイが遊びにきました



盲導犬とのふれあい



初めてのAED体験(日赤)

夏休みボランティア福祉体験チャレンジ学習2023



地域の高齢者サロンに参加しました

当会ではこの夏、小中高生を対象にした福祉体験活動やボランティア講習会を開催しました。このうち、「夏休みボランティア福祉体験チャレンジ学習2023」では、「将来福祉の仕事をしたい」、「福祉について学びたい」など、福祉に興味を持つ子ども達が参加し、高齢者や障がい者の福祉施設のほか、地域の高齢者サロンに参加しました。

参加者は、利用者と交流したり福祉の仕事のいったんを



高齢者の食事のお手伝い

体験。高齢者施設で食事のお手伝いをした参加者は、介護体験を通して利用者との交流を楽しんでいました。

参加者は、「利用者さんの目線に合わせて会話やお茶の温度など細かな事にも気を配ることができた」、「いろんな方と関わり、話をすることで今と昔の生活の違いを知ることが出来て楽しかった」など、実りある体験になりました。

夏のボランティア体験学習2023
体験を通して福祉について考える

※3ページへ続く